

# CNA Report

News & Analysis Focusing On Audio/Video/Data Collaborative Conferencing Market

Independent & Unbiased Perspective Since December, 1999

電話会議・テレビ会議・データ会議(Web 会議)専門ニュースレター

Vol 5. No. 4 2003 年 2 月 28 日号 毎月 15 日・月末発行 創刊 1999 年 12 月 8 日

発行人/編集人: 橋本啓介(Keisuke Hashimoto) [kay@rr.ij4u.or.jp](mailto:kay@rr.ij4u.or.jp) Copyright 2003 ケイ・オフィス All rights reserved.

## ニュースダイジェスト

### ■テレポーテック社、人間のテレポテーションを実現したような製品を販売、スタートレックの“BEAM ME UP, SCOTTY!”を想起させる

米テレポーテック社は、プロジェクターと 3D スクリーン投影機、及



び透明スクリーンがワンボックスになったような製品を昨年から販売している。1 端末システムは 3 万 USD (約 350 万円)。今後は日本にも進出を考えている。テレビ会議のコーデックと接続すると、相手の人がいかにも同じ部屋にいるように透明なプロジェクター・スクリーンに投影されるというもの。ホログラフィー技術とテレポテーション

技術を使っているような製品。遠隔講演や授業、または会議でも使える製品で、アイコンタクトも自然な感じ。ビジネスミーティング向けの「The Teleportec Conference System」と、イベントや講演など向けの「The Teleportec Lectern System」と2種類ある。

<http://www.teleportec.com>

James Stephens Vice President, Sales

[jamesstephens@teleportec.com](mailto:jamesstephens@teleportec.com)

### ■ポリコム社、新製品、新サービスによるラインナップの一新を世界同時発表

ポリコム日本法人(東京)は、製品システムの操作性、アクセスビリティ、管理機能、相互運用性をさらに強化・向上させる新たな製品群を発表した。今年勧告される次世代ビデオコーデックであ

る H.264 に対応する。また、高品質プラズマディスプレイ、高音質オーディオ機能を搭載した「Executive Collection(エグゼクティブ・コレクション)」の発売、コラボレーション型テレビ会議である「iPOWER」やグループ用テレビ会議の「Viewstation FX/VS4000」の機能強化、デスクトップテレビ会議の「ViaVideo」の機能アップ、また、MCU(多地点接続装置)関連では、フル音声システム、ビデオ MCU・ゲートウェイ機能搭載の「MGC-25」、高機能、高品質の音声・画像を実現する「Video Plus」、さらには、コンファレンス・スケジューリング&管理システムでは、「Polycom Conferencing Suite 5.0」をそれぞれ発表した。また、サービスとサポートプログラム関係では、「Global Enterprise Support Program」で、サポートもより充実化させさらなる顧客満足の向上を図る。

<http://www.polycom.co.jp>

### ■日本テレコム、「Synchronet(シンクロネット)TVミーティング/でんわミーティング」提供開始、新料金体系と新機能を拡充

日本テレコム(東京)は、同社が提供する多拠点接続型 TV 会議/電話会議サービスに新料金体系と新機能を拡充してリニューアルした。提供開始は、3 月 1 日(土)。TV 会議/電話会議ともにフリーコール(トールフリー)による接続を利用して、料金的には、通信料金全国一律「88 円/3 分」(TV 会議の場合は 128k(2B)接続の場合の 1 拠点あたりの料金)(電話会議の場合は 1 回線あたりの料金)。また、通常のダイヤルイン料金についても今までの料金を、TV 会議は 80 円/3 分を 70 円/3 分に、電話会議は 90 円/3 分を 80 円/3 分に値下げ。さらに、新サービスとして予約不要電話会議を提供開始する。今までは、予約が必要だったが、このサービスで基本的に事前予約が不要になるが利用者には暗証番号が付与される。

<http://www.japan-telecom.co.jp>

### ■ラドビジョン社、3G と IP、ISDN テレビ会議間のゲートウェイ装置をリリース

イスラエルのラドビジョン社は、3G-H324M ベースの携帯テレビ電

話と、既存の H.323 (IP) や H.320 (ISDN) との相互接続を可能にするゲートウェイ装置「viaIP gw-P20/M」をリリースした。また、同装置を NTT ドコモが導入したとのプレスリリースも出している。NTT ドコモは、3G 向けのエンド・エンドのリアルタイム・ビデオ通信プラットフォームを構築する上で、「viaIP gw-P20/M」を選定した。

<http://www.radvision.com>

■NEC 通信システム、TeleCircle (MT-20) 電話会議端末を販売

NEC 通信システム (宮城県) は、TeleCircle (MT-20) と呼ばれる電話会議端末を販売している。TeleCircle (MT-20) は、事務所



など人の多いオープンスペースでも周りに迷惑をかけることなく電話回線に接続するだけで、手軽に電話会議ができるヘッドセット式電話会議端末。一般の固定電話機/オフィスの

キーテレフォンのほか、電話回線のない場所では携帯電話やPHSにも接続可能で、使う場所を選ばずにコミュニケーションが出来る。

ヘッドセットは最大 8 本接続可能であり、1 地点 8 人まで同時に電話会議を行うことが出来、さらに外部マイク/スピーカを接続することにより大人数の会議が可能 (マイクオフ機能有り)。また、音声録音機器 (IC レコーダー) を接続することで会議内容が録音出来、操作も電話をかける要領で簡単。

2002 年度グッドデザイン賞を受賞している。価格はオープンブライス。販売については、同社宮城通信システム事業部・新ビジネス開拓部によると、国内限定とのこと。平成 15 年の販売台数は 1,000 台を目指す。

<http://www.nec-miyagi.co.jp/mt20@mnc.jp.nec.com>

■FVC 社は、小規模事業向けの ClickToMeet をリリース

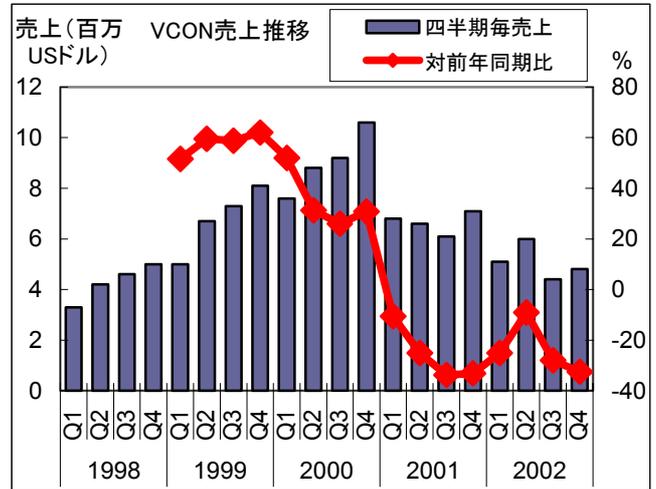
米 FVC (ファースト・バーチャル・コミュニケーションズ) 社は、同社が販売している「ClickToMeet」の小規模事業向けの製品をリリースした。同時接続ユーザー数 4 のライセンスをあたりにオプションとして加え、価格も抑え小規模ユーザーにも導入しやすくした。価格は米ドルで、7,400USD だが、3 月末までキャンペーン中で、価格は特別価格の 4,995USD。同社のプレスリリースによると米国以外の国でもなんらかのキャンペーンが行われるようだ。

<http://www.fvc.com>

業績発表関係ニュース 2002 年第 4 四半期・通年

2002 年 10 月-12 月期

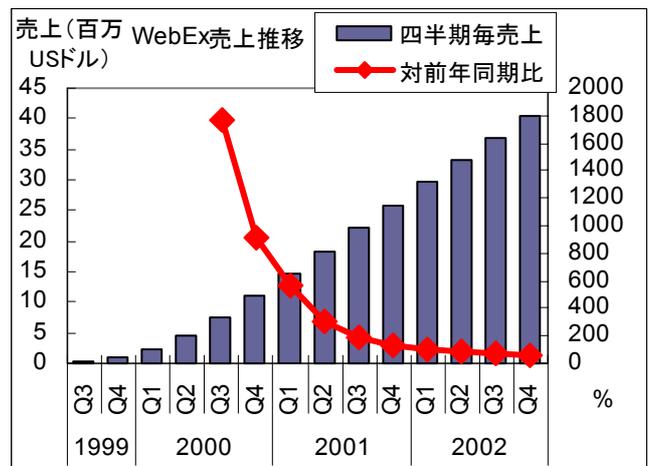
■VCON



イスラエルの VCON 社の 2002 年第 4 四半期 (日本での第三四半期) は、480 万 USD (約 5 億 6 千万円) の収益を計上したが、前年同期の 710 万 USD (約 8 億 3 千万円) から比較して 33% 減。2000 年の第四四半期までは順調に右肩上がりだったが、翌年の 2001 年の第一四半期から右肩下がりに転じ、1998 年第三四半期レベルまで落ち込んでしまったが、それに対して同社 CEO は、2002 年はチャレンジの年ではあったが、顧客との関係を強化し将来に向けての地固めは確実に行うことができたと述べている。同社財務担当副社長によれば、当四半期で損失を計上しつつも、現金等の流動資産は 600 万 USD (約 7 億 500 万円) あると述べている。通年で収益は、2030 万 USD (約 27 億円)。

<http://www.vcon.com>

■WebEx

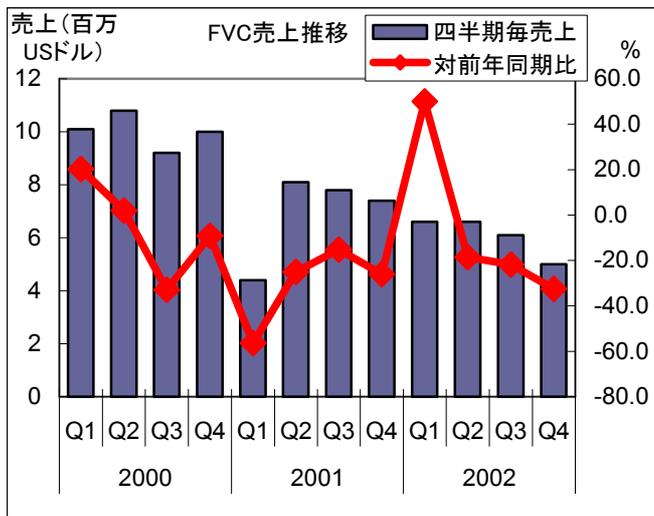


米 WebEx (ウェベックス) 社の第四四半期収益は、4030 万

USD(約 50 億 5 千万円)、前年同期比で 56%増を形状。通年では、1 億 3990 万 USD(約 164 億円)、前年 2001 年の 8120 万 USD(約 95 億円)から 72%増。1999 年第三四半期からのデータだが、常に右肩上がり収益は増えてきた。2001 年第四四半期では、営業利益(50 万 USD)、通年では 1410 万 USD(約 16 億 6 千万円)の営業損失を計上していたが、今年度は、一転して 1950 万 USD(約 23 億円)の営業利益を計上。同社 CEO のコメントにも自信が見られる。

<http://www.webex.com>

■FVC



米 FVC(ファースト・バーチャル・コミュニケーションズ)社の第四四半期収益は、500 万 USD(約 5 億 9 千万円)を計上したが、1,450 万 USD(約 17 億 6 百万円)の損失となった。同社のプレスリリースによると、収益減の原因としては、ATM ネットワーク機器関連の出荷台数が非常に下がったというのとあわせ、同社が戦略的に販売している「ClickToMeet」ソフトウェア製品の売上に相殺されたかたちでこのような収益減の状況が起こっていると分析している。それに対して同社の CEO は失望感を見せるが、戦略的な製品の売上に占める割合が6割あるということと、業界でもまた顧客の間でも非常によい製品であると認知されていることに勇気付けられているとコメントしている。

<http://www.fvc.com>

セミナーレポート

NTT-ME テクニカルセミナー

-NTT-ME(ME Global WAVE)の提供する多彩な  
テレビ会議システム-  
「テレビ会議システム商品実践セミナー(その 3)」

導入が容易で効果の高い映像ソリューションパターンのご紹介



NTT-ME 会場

NTT-ME グローバルソリューション本部は NTTグループの提供するネットワークと NTT-ME が提供する国際マルチメディア商品「ME Global WAVE 商品」を組み合わせる様々なソリューションを提供し数多くの製品セミナーを主催してきたが、今回は「ME Global WAVE 商品」として、タンバーク社のテレビ会議システムを紹介したセミナーを 2 月 18 日午後半日、大手町の NTT-ME 本社にて開催した。



タンバーク社は、テレビ会議端末だけでなく、MCU(多地点接続装置)やマネージメントソフトウェアなども取り扱っているノルウェーの企業だ。

最近では、アメリカのポリコム社と二大双壁をなすメーカー。2 つのプラズマ

TANDBERG1000

ディスプレイを使った高機能ハイエンドタイプの TANDBERG8000 からコンパクトながら高性能でセットトップタイプの TANDBERG880、また画面と一体型の TANDBERG1000 などがある。



会場は、NTT-ME のプレゼンテーションルームを使って行われたが、その会場内には、

TANDBERG8000 などのタンバーク社製品が並び、また出席者も会場いっぱいになった。

セミナーは、NTT-ME の有馬修二取締役の挨拶から始まり、タンバーク社のエリアマネージャー、ヘニング・ハーダール氏、プ

ロダクトマネージャーのテリー・ホーガン氏、日本支社長の石井良三氏などタンバーク社員とNTT-MEの担当者による、製品説明や応用事例、また、デモなども行われた。

現在タンバーク社は、90カ国以上で販売を展開、60カ国以上にパートナーを持つ。また、過去10年間ヨーロッパ証券市場で最上位の成績を残す。同社の売上を見ても一貫して四半期毎に売上を上げている。アジアでの売上構成は同社では、現在9%であるが、今後アジアでの拡販を図る。その中でも、オーストラリア、中国、日本市場は重視するようだ。

また、石井支社長の講演によると、タンバーク社日本はまず事務所から始まり(2001年7月)、昨年7月に支社登記したようだ。今後は売上増大を図り、日本での現地法人化を目指す。タンバーク社の国内のユーザーとしては、内閣府、厚生労働省などの政府機関や大学などが紹介され、また、企業ではオリックスなど多数導入が進んでいるようだ。海外では、国際連合、米国政府、カナダ政府、ドイツ政府など政府機関、企業、大学を問わず幅広く導入されている。



TANDBERG8000

今回のセミナーで、タンバーク社との提携について、NTT-MEグローバルソリューション本部 MMCS 部門 部門長の辰巳健氏によると、「今回の提携については、弊社のお客様の要求条件に合致するソリューションをタンバーク社が提供しているというのが大きな理由です。弊社がマルチベンダーに対応するのも、お客様の立場に立ってソリューションをご提案、ご提供する使命を持っているからです。ベンダー様やメーカー様にはこの点をご理解頂きながらどのような最適なソリューションがお客様に提供できるのかということをご協力をいただいています。今後も、さまざまなテレビ会議メーカーと協調しながらセミナーや展示会等を展開していきたいと考えています。」

また、同社アジア太平洋地区 エリアマネージャー ヘニング・ハーダール氏は、「NTT-ME様のご協力のおかげで、弊社の製品を広く皆様にご紹介させていただく貴重な機会を得ることができ、大変光栄に思います。弊社製品の特長をより多くの皆様にご理解いただき、本年度は日本におけるビジネスをさらに飛躍させていきたい

と思います。今後ともよろしくお願いたします。」

#### NTT-ME グローバルソリューション本部 MMCS 部門

TEL.03-5956-9054 FAX.03-5956-9058

e-mail. [mmcs@ntt-me.co.jp](mailto:mmcs@ntt-me.co.jp)

<http://nttiivs.ntt-me.co.jp/>

#### タンバーク社日本支社

TEL.03-5623-0396 FAX.03-5623-0395

e-mail. [info@tandbergjapan.com](mailto:info@tandbergjapan.com)

<http://www.tandbergjapan.com>

### VC Insight Awards



#### Annual Awards for Year 2002: The Best Product in 11 Categories

Videoconferencing Insight Newsletter

<http://www.vcinsight.com>

By Richard Line [editor@vcinsight.com](mailto:editor@vcinsight.com)

イギリスのテレビ会議専門無料ウェブ誌の Videoconferencing Insight(リチャード・ライン編集長)が2002年度年間ベスト製品賞の各11部門を発表した。アジア勢は台湾のリードテック社のIPテレビ電話が入賞。タンバーク社、ポリコム社それぞれ4部門を押さえ、そのほかのテレビ会議端末メーカーだと、VCON社やエアスラ社が入賞している。

#### ・2002年度大型コンファレンス・ルーム向け部門ベスト製品賞

タンバーク社、The TANDBERG 8000 テレビ会議システム

#### ・カスタマイズ・コンファレンス・ルーム・ソリューション部門

ポリコム社、The Polycom iPower 9800 コーデック

#### ・小型コンファレンス・ルーム+データ・アプリケーション機能部門

ポリコム社、The Polycom iPower 680 セットトップシステム

#### ・小型コンファレンス・ルーム+セキュリティ機能部門

タンバーク社、The TANDBERG 550 セットトップシステム

・小型コンファレンス・ルーム+多地点間接続機能部門

ポリコム社、The Polycom ViewStation FX  
セットトップシステム

・エグゼクティブ・デスクトップ部門

タンバーク社、The TANDBERG 1000 テレビ会議システム

・デスクトップテレビ電話部門

リードテック社、The Leadtek BVP 8770 IP テレビ電話

・教育部門

タンバーク社、The TANDBERG Director for education

・遠隔医療部門

アエスラ社、The Aethra Eykona 700 遠隔医療システム

・コンファレンス・サービス・事業者部門

ジェネシス・コンファレンシング社

・革新的製品部門

ーラドビジョン社、INVISION テレビ会議ネットワーク・  
アプライアンス  
ーリッジウエーシステム社、IPFreedom/SecureFreedom  
STARBAK コミュニケーションズ社 Torrent VCG Video  
Conferencing Gateway™ version 3.0  
ーVCON's vPoint ソフトウェアベーステレビ会議クライアント

・多地点接続装置製品部門

ポリコム社 MGC 100

Videoconferencing Insight Newsletter について

<http://www.vcinsight.com>

リチャードライン氏(イギリス)による Videoconferencing Insight は、テレビ会議システムユーザー向けのニュースレターとして 1986年に創刊された。それ以来、月刊誌としてエンドユーザーの視点から業界をレポートしてきた。2002年8月より、Web版を発行するようになった。(Web版は上記URLで読める)このWeb版は、毎週発行されており、また、100ユーザー以上の事例のデータバンクでもある。そのユーザーは、20業種、たとえば、製造業、金融、遠隔医療、遠隔教育といった分類で分けられている。現在、タンバーク社とポリコム社がブラチナムスポンサーになっている。

イベント情報

国内

■ウェブコミュニケーション「TOCSR」セミナー

日時: 2003年3月6日、13日、20日(毎週木曜日)  
会場: NTT-ME グローバルソリューション本部(アクシス池袋ビル3F)  
入場料: 無料  
主催: NTT-ME グローバルソリューション本部  
\*アメリカ WebEx のウェブ会議サービスに関するセミナー。  
NTT-ME では TOCSR という名前で国内サービスを行っている。  
詳細: <http://nttiivs.ntt-me.co.jp/seminar/tocsr0112.html>

海外

■CeBIT 2003 Hannover

日時: 2003年3月12日(水)~17日(月)  
会場: ドイツ、ハノーバー市 Hannover Messe  
入場料: 78EUR(通し券当日買い)  
主催: Deutsche Messe AG  
\*イタリアのアエスラやノルウエーのタンバーク社、台湾、韓国のテレビ会議(テレビ電話)メーカーなどが出展する模様。  
詳細: [http://www.cebit.de/homepage\\_e](http://www.cebit.de/homepage_e)

■The 7th Shanghai International Exhibition on Multimedia Technologies and Applications, 2003

日時: 2003年3月14日(金)~17日(月)  
会場: 中国上海 Shanghai Exhibition Center  
主催: China Science and Technology Exchange Center  
\*マルチメディア展示会、テレビ会議関係の展示もある模様。  
詳細:  
<http://www.cstec.org.cn/zhanlanchu-diqijieduomeitizhan.htm>  
<http://www.ietam.com/>

■Collaborate Conference & Expo East 2003

日時: 2003年4月7日(月)~9日(水)  
会場: ニューヨーク Jacob K. Javits Convention Center  
主催: Advanstar Communications  
\*テレビ会議、電話会議、ウェブ会議などの22年の歴史のある展示会。オンディマンドプリンティング関連の他の2つの展示会と併催。ただし、ポリコムやタンバーク社など以前の TeleCon などで顔なじみの企業はほとんど出展しない様子。イタリアのアエスラと、WebEx ぐらい。22年の歴史が終焉したとの見方も強い。  
詳細: <http://www.collaborateexpos.com>

■IT Korea-KIECO 2003

日時: 2003年4月10日(木)~13日(日)  
会場: 韓国ソウル COEX  
主催: Korea International Trade Association (KITA)  
The Korea Economic Daily  
E.J. Krause & Associates, Inc.  
\*データ及び移動通信サービス、コンピューター、ネットワーク、情報通信機器等。  
詳細: <http://www.it-korea.or.kr/>

■IMTC/Wainhouse Research Spring Forum

日時: 2003年5月6日(火)~8日(木)  
会場: スイス ジュネーブ the International Conference Center of Geneva  
主催: The International Multimedia Telecommunications (IMTC)  
\*テレビ会議などのコンファレンス技術や市場について、また VOIP、H. 323 についての講演などのカンファレンスイベント(展示はない様子)  
詳細: <http://www.imtc.org/spforum2003/index.html>

(次頁へ続く)

## 米国ナスダック株価情報

## コンファレンス関連企業 2月27日値動き(米現地時間)

企業名	終値	純変動額	前日比 (%)	出来高
ACT テレコンファレンシング	0.99	▼ 0.01	▼ 0.90	32,700
クリアワン	0.00	0.00	0.00	0
セントラ	1.42	▲ 0.06	▲ 4.41	13,700
エゼニア	0.16	▲ 0.02	▲ 14.29	21,800
フォージェント	1.36	0.00	0.00	50,100
ファーストバーチャル	0.33	▲ 0.02	▲ 6.45	14,200
ゼネシス コンファレンシング	0.61	▼ 0.02	▼ 3.17	7,500
ポリコム	9.74	▼ 0.10	▼ 1.02	409,887
レイダンス	1.49	▼ 0.06	▼ 3.81	263,900
ラドビジョン	6.69	▼ 0.01	▼ 0.15	6,800
ウェベックス	11.32	▼ 0.09	▼ 0.79	377,858
ワイヤーワン	2.18	▼ 0.02	▼ 0.91	50,260

\*クリアワンは、現在不正経理疑惑関係でCEOとCFOが職務を一時的に解除されて、SECが調査中のため疑惑解決までは取引停止中。

## CNA Report トピックス

## Wireless Surprise

In Japan and Korea, mobile content is making money

[BusinessWeek](#)

INTERNATIONAL -- ASIAN BUSINESS

Irene M. Kunii 氏 (東京) Moon Ihlwan 氏 (ソウル)

2003年3月3日号 BusinessWeek ASIA 版

”熱心な”テレビ電話モバイルユーザーとして、モバイルビデオ会議の可能性を含め、編集長橋本が取材を受けました。書店では、2月24日の週で発売分掲載されています。

[http://www.businessweek.com/magazine/content/03\\_09/b3822124\\_mz033.htm](http://www.businessweek.com/magazine/content/03_09/b3822124_mz033.htm)

## 編集後記

今年4月の Collaborate は、イベント情報でも書きましたが、おなじみのベンダーが、アエスラ社や WebEx 社以外、出ていません。ある業界筋の人によると、Collaborate はもうすでに死んだも同然とっていました。

ニューヨークの 5 番街 46 通りにある日本人向けの安ホテルに何ヶ月も前から予約は入れていたのですが、これはキャンセルになりそうな予感です。

今回の発行は、3月13日から17日まで出張のため、3月19日を予定しております。

CNA Report 編集長 橋本 啓介 [kay@rr.ij4u.or.jp](mailto:kay@rr.ij4u.or.jp)

TeleSpan (米) コントリビューティング・エディタ ジャパン

Videoconferencing Insight (英) 日本担当通信員

<http://www.hkeis.jp>

\* 内容等にお問い合わせの際は上記メールアドレスまでお願いいたします。

## 次回予告 3月19日発行予定

- ・ ニュース
- ・ 各社 2002 年度業績レポート III
- ・ The 7th Shanghai International Exhibition on Multimedia Technologies and Applications, 2003 レポート
- ・ イベント情報
- ・ 米国ナスダック株価情報

などを予定しております。

## CNA Report

Conferencing News & Analysis

Independent & Unbiased Perspective

Since December, 1999

By Keisuke Hashimoto

(CNA Report Vol 5. No. 4 2003年2月28日号終わり)